

公益社団法人 南足柄市シルバー人材センター  
平成25年度 事業報告

## 1. 概況

日本全体に景気回復の兆しが見られた平成25年度、当センターもその潮流に乗り、契約金額は85,557,006円と前年度を390万円近く上回りました。当センターの契約金額が前年度を上回るのは実に6期ぶりです。また、受注件数は1,639件となり前年度を100件ほど上回り、就業率も98.1%という高い水準を維持しました。これらの結果は、景気が低迷して実績が伸び悩んでいる中でも、会員・役員・職員一丸となり、地域に密着した事業展開を推進したからであります。

一方、会員増強については、年々進む高齢化社会の中、積極的に新入会員加入促進に取り組んでまいりました。しかし会員数は265人、就業延人員は22,340人日と前年度実績を下回ることとなりました。

シルバー人材センターにとって、会員の働く場の提供は重要な要素であります。本年度も「働くことを通じて、高齢者の生きがいづくりの充実及び福祉の増進を図り、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する」ことを目的に、専門部会（総務・事業）や各委員会等による会員主体の事業運営を柱に、総会や就業相談会を実施しました。また会員の自発的な意欲の盛り上がりにより実施している、本年度で7回を数える「シルバーまつり」や、「シルバー奉仕活動」など、積極的なPRの機会として、センターの普及啓発に努めています。

## 2. 事業実施報告

- (1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務  
できるだけ多くの会員に就業機会を提供できるように、次の事業を実施しました。詳細は、別表1のとおり。
  - ア センターPR及び就業開拓のために、理事による企業訪問をおこないました。
  - イ 一般家庭からの受注を獲得するため、請求書送付やダイレクトメールを活用してチラシを配布し、新規発注者及び新たな職種の受注開拓に努めました。
  - ウ 適正就業の推進（長期就業の是正・就業交替）、ワークシェアリングの推進により就業機会の確保に努めました。
  - エ 「シルバーまつり」の開催、「奉仕活動」の実施を通じ、センター事業の周知に努め、新入会員加入促進と受託事業の増加を図りました。

◎「第7回シルバーまつり」

日 時 平成25年10月12日（趣味の作品展は、10/4～10/12）

会 場 おかもと福祉館 全館及び敷地内

来場者数 293人

内 容 販売（野菜、手工芸品、リサイクル自転車、刃物研ぎ等）  
実演・体験（網戸の張替え、垣根結び、ロープの結び方、  
パソコン体験、ミニお茶席）

展示（会員 趣味の作品展）

模擬店（焼きそば、焼き鳥、ポップコーン、飲み物、綿菓子）

抽選会

参加人員 125人

◎「奉仕活動」

日 時 平成25年10月2日

場 所 南足柄市おかもと福祉館

内 容 敷地内整備（植木の手入れ・草刈り・草取り等）

参加人員 50人

オ 女性会員が多数就業している「ばーば倶楽部」について、市役所子ども課と協議をして、安心して働ける環境を整備しました。

カ 市広報誌や社会福祉協議会会報誌、新聞折り込みタウン誌などを利用し、センター事業のPRを行いました。

キ 「就業相談会」の実施、「センターだより・お仕事紹介コーナー」の活用等により、公平な就業機会の提供に努めました。

ク 総務部会が中心になり、未就業会員に対して就業意向のアンケート及び個別面談を実施して、就業の希望や悩み等の聞き取りを行いました。また、体験就業を実施して就業機会増に努めました。

アンケート調査

実施日 平成25年7月5日

方 法 郵送によるハガキ返信方法

回答者数 20人（未就業会員52人中）

体験就業（除草作業）

日 時 平成25年7月24日

場 所 おかもと福祉館敷地内

参加人員 3人（未就業会員52人中）

就業相談会

日 時 平成25年7月29日

場 所 おかもと福祉館

参加人員 5人（未就業会員52人中）

ケ 受注の多い職種を対象に、「職群班」を組織し、会員による自主的、主体的な事業運営を促すとともに、多くの会員が就業できるよう、受注体制の整備を推進しました。

職群班 6班：92人（屋外作業班、子育て班、体育センター班等）

(2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための派遣事業及び職業紹介事業

ア 事業推進の為、会議等に職員を派遣して情報収集に努めました。

イ 職業紹介事業実施の為に、職業紹介事業責任者講習会に職員を派遣しました。

(3) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及技能の付与を目的とした講習

事業部会が中心となり、技能習得講習会を開催しました。

ア 第1回ホームクリーニング講習会

日 時 平成25年6月25日

会 場 おかもと福祉館

内 容 台所回りの清掃

講 師 梶ヶ谷彰氏（ディバーシー株式会社）

参加人員 8人

イ 第2回ホームクリーニング講習会

日 時 平成25年11月22日

会 場 おかもと福祉館

内 容 ガラス窓と窓回りの清掃

講 師 奈須信介氏（横浜油脂工業株式会社）

参加人員 7人

ウ 第3回ホームクリーニング講習会

日 時 平成26年3月8日

会 場 おかもと福祉館

内 容 エアコン清掃及び窓清掃

講 師 野口道雄理事及び事務局職員

参加人員 5人

エ 子育て支援講習会

日 時 平成26年2月26日

会 場 おかもと福祉館活動室

内 容 簡単な子供との遊び（手遊びと紙工作）

講 師 ばーば倶楽部コーディネーター

参加人員 21人

(4) 臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

ア 毎月実施する入会説明会（第3水曜日）にて、センター事業の趣旨等を理解していただくとともに、共働・共助での就業を促し、仲間との親睦・交流の大切さを説明し、入会の促進に努めました。

説明会参加者 39人 入会者34人（対前年比 -5人）

イ 会報「いきがい」の発行、ホームページを活用し、幅広い情報を提供しました。

◎ 会報編集委員会を組織し、会報「いきがい」第26号の発行をした。配布先は会員限定とせずに、公共施設や企業にも配布してセンター活動の周知に努めました。

◎ 当センターホームページの管理を会員で組織するパソコン同好会に委託して、常に最新情報に更新できる体制を整えました。

公式Webサイト <http://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

ウ 事業普及啓発活動を推進するとともに、「奉仕活動」、「子ども見守りボランティア」等の社会参加を推進しました。

◎ 子ども見守りボランティア

毎月第3金曜日に南足柄・岡本各地区で、「不審者に行動を起こさせない地域環境づくり」をめざして、学校やその周辺で子どもを見守り、挨拶運動等を行いました。

登録人員 18人 / 実施回数 9回 / 延人日 77人日

(5) 前4号のほか、多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における能力の活用事業

ア 公共や民間事業所からの受託が減少する中、自主事業を育成し就業機会の確保に努めました。

自主事業	内容
はればれ市	農産物・工芸品の販売
ばーば倶楽部（子育て支援）	一時預かり保育
刃物研ぎ・注連縄飾り	出張刃物研ぎ
リサイクル自転車	放置自転車等の再生／販売
パソコンヘルプデスク	パソコン教室／デジカメ撮影教室
オーディオ同好会	音楽教室
七宝焼き	七宝焼き教室

イ 市役所各担当課と連携し、様々な分野の市民活動やボランティア活動、技術や経験を生かし地域の活性化につながる活動の支援をしました。

(6) その他目的を達成するための事業

ア. 安全就業

① 安全・健康講習会の開催

日 時 平成26年1月17日  
会 場 狩野公民館  
内 容 振り込め詐欺予防  
安全教室「事故発生状況・健康体操・安全宣言 他」  
講 師 神奈川県くらし安全指導員  
安全管理委員 他

参加人員 67人

② 安全パトロールの実施

安全管理委員会と安全推進員が協力をして、会員の就業場所等のパトロールを実施して、就業場所の安全確認や、会員に対する安全喚起をおこなった。

③ 事故発生状況

傷害事故 3件 (毛虫刺され、ハチ刺され、転落による骨折)  
賠償事故 2件 (窓ガラスの破損、トヨの破損)

イ. 賛助会員の加入推進

市内企業等に対し加入促進に努め、下記のとおり協力を得ることができた。  
(賛助会費 1口 3,000円)

賛助会員入会状況 企業・団体 6件 / 15口

賛 助 会 員
株式会社 中商
富士ライト 株式会社
有限会社 中戸川塗料店
社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会
富士フィルム生活協同組合
社会福祉法人足柄緑の会 コスモス学園

(入会順)

ウ. 会員活動への支援 (互助会、サークル活動等)

3. 会員の状況

平成26年3月31日現在の会員数は265人で、詳細は別表2のとおり。